

furano city public relations magazine

Furano

No.653

2

February
2016



山部中央公園イルミネーション

山部Wallsと山部商工会により、初めて実施された山部中央公園のイルミネーション。公園全体を舞台のように演出した約3万個の色鮮やかな光は、訪れた人たちの心を魅了した。

人口減少対策と地方創生を考える 市長と語る地域懇談会



昨年9月28日から15会場において開催された「市長と語ろう地域懇談会」では、440人の市民が参加し、意見交換などを行いました。平成27年度の懇談会は、大きく2つのテーマ(①主要市の事業の取り組み②人口減少対策と地方創生)について、意見交換などが行われ、参加したみなさんからは地域の課題をはじめ、さまざまな意見や提言が出されました。今回は富良野市の未来に向けて考えるテーマである「人口減少対策」に関連する意見について抜粋して掲載し、みなさんと情報を共有するとともに、今後もさまざまな視点から富良野市を考えていただきたいと思います。なお、懇談会の記録は市のホームページで公表しています。

人口減少対策に対する論点のポイント

- 懇談会では、市民のみなさんとともに人口減少対策の施策を考える上で、次のポイントに着目して意見交換を行いました。
- ①人口データ分析では、特に若年女性の旭川市への流出が多く見られるため、「流出を食い止める」「呼び込み・呼び戻す」施策が必要となるのではないか。
 - ②経済データ分析では、農業と観光を基幹産業とする卸売業・小売業が雇用を支え、利益を上げ、さらに起業化している事業所が多いことを「強み」とした雇用創出の施策が必要となるのではないか。
 - ③結婚・出産は個人の自由が最優先されるべき事柄であることを前提とした上で、結婚をし、子どもを産み育てたい人の希望を阻害する要因の除去に取り組む施策が必要となるのではないか。

「人口減少対策」に対する参加者から出された主な意見(抜粋)

農業の活性化

◆農業を通じて若者を呼び込む
農業担い手育成センターが設立されたが、北海道や全国的に人口が減っている。でも取り合いになっている。麻町の農業ヘルパー寮にも少し力を入れて呼びよつてはどうか。短期間の農作業でも若い人が増えるのは良いことで、地域も明るくなる。そういった人への対策も必要かと思う。

◆農作物のブランド化を
スイーツの価値が上がっていて、それに関連する農産物(いちご、サランボ、ミニトマト)の生産を高めた形で、就業人口を増やすことができないだろうか。



農産物の6次産業化推進を

人口減少の原因については若者の流出だと思つ。富良野市は農業と観光のまちなので、富良野の農産物を利用した農産加工品を作るための施設を建てることで、雇用の確保と地方や海外への輸出など検討してみてもどうかと思う。

◆農業経営形態の拡大を
TTP問題がある中、新規就農者40人を目標としているが、後継者がいない農家がたくさんあると思う。農業法人などを作り、後継者が先頭に立つて行えば、就農経験も積めるし、収入も安定してへる。地区ごとに農業法人などを作るほうが良いのではないかと思う。

商業の活性化・企業誘致・雇用

◆買い物難民への対応を
農村部に住んでいる人は、商店が減っているため、日常生活が困難になってきている(東山・麓郷・布礼別など)。食料品や日用品は、市街へ買いに行かなければならない。昔は行商などが農村部に来てくれたが、今は買い物難民になっている。人口減少も止まらないので施策として考えるべきと思う。住民にとって、商店も利便施設であるということ

とを位置づけなければならぬと思う。

◆企業への支援強化を

経済構造・企業活動・地方財政の中で、黒字企業比率が道内順位で23位となり、「富良野の強み」としているが実態を反映していないと思う。2期連続で赤字になると銀行はお金も貸してくれないという状況もあり、そういったことを政策に反映してはどうか。

◆冬期間の就業先の確保
就職先がないため、転居している人が多いと思う。農作業ヘルパーの人たちは、冬に仕事があれば富良野に残るといふ人が多いと思う。スキー場などにも若い人が働いていれば、もっと人口が増えると思う。

◆T関連などの企業誘致

一時的に助成することは簡単にできるが、根本的には若者の雇用と収入の安定が一番重要であり、それにより家庭の将来設計もできる。例えば、コールセンターとカーT



関連などの企業誘致を考えてはどうか。

人口減少が加速している状況であるが、出産などの課題より、まずは農業を基盤とした企業を誘致し、就業者数を増やすことが人口減少を減速させるべきと考ええる。

また、人口減少が進む中では、過疎が進んでいる地域の「地域おこし」をしていかなければならないと思う。

ブランド力の向上

◆知名度を生かした施策を
富良野市は全国で最も魅力的な市区町村の7位と知った。もっと魅力あるまちづくりのための整備を進めてほしい。

また、富良野のブランド力はすごいと感じる。ブランド名に恥じない努力が必要か考える。



住環境に対する政策

◆家賃への対応を
 賃貸住宅の家賃が高いため、富良野に住みにくい状況だと思つう。アパートの家賃を下げるなど、住みやすい状況を作るための政策を考えなければならぬと思つう。2024年には4千人も人口が減少する。できるだけ細かい政策を市の方から提案してくれるれば、市政を応援することができる。

これから介護を必要とする団塊の世代の人たちが増えていく一方で、介護を担う専門職の人が減っていくと言われている。職員を募集しても、地元の方は良いが、市外から来た方は、高い家賃を払うことになる。中には、副業をしなければ生活できないという人もいる。生活ができないから富良野に来ないということもある。



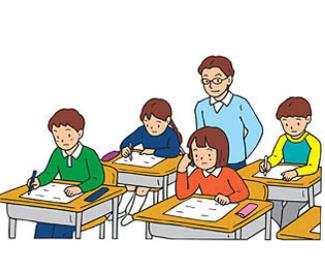
医療・子育て・教育

◆医療機関の充実を
 観光地としては上位だが、移住定住については富良野の名前が出てきていない状況である。医療機関などの施設がしっかりしていれば安心して住めるまちになると思つう。

◆児童の医療体制の強化を
 子育てにおいて危機感を感じられるが、その対策があまりにも少ないと思つう。安心して住むことができない子どもも産めない。所得が少なくということもあるが、児童の医療費助成や医療体制の強化をするなど考えてみてはどうか。

◆教育費用の軽減を
 子育てにお金がかかり過ぎるというアンケート結果があるが、東山地域には塾が無く、市街まで行かなければならぬので、東山にも塾が必要だと思つう。

◆奨学金の充実を
 人口ロジションの富良野への人の流れをつくる戦略の中で、奨学金償還免除などによる地元ウターン就職の推進とあるが、学校などを卒業



その他

◆大学の誘致を
 若者の人口流出を止めるためには、大学などを誘致してみてはどうかと考える。

◆出会いの場の創出を
 懇談会資料の総合戦略骨子案の中で「男女の出会いの場の創出」とあるが、市として今後何を実施するのか。民間企業では結婚相談所があり、昔は世話役などがいたが、市で結婚を希望する人を登録して実施してみてもどうか。

◆出生数減少への分析・対策を
 戦略の中で、人口減少は人を増やすことよりも、減らさないことを考えているが、戦時中の時代であればわかるが、今の世の中で3人子どもを産んでいる人はほとんどいない。



自分たちの時代は当たり前だったものが、このような状況になったのは娛樂の部分だけではない。もっと深い部分があるのではないかと。

◆女性に対する魅力あるまちづくり
 基幹産業の観光と農業を支えているのは女性なのに、アンケートでは女性は富良野に住みづらいと考えている方が多いので、もう少し女性の働き方などを調べて検討してみてもどうか。

懇談会会場におけるアンケートの自由意見(抜粋)

◆旭川と比較して家賃が高いので旭川に流出しているのではないかと。
 ◆地方創生には、他市町村にはないものを考え、富良野の個性を活かしてほしい。
 ◆子どもたちが楽しめるようまちになると、子育て世代の呼び込みができると思つう。

◆人口減少問題は、若い人に頑張ってもらいたいと思つう。先輩方にもまだまだ頑張ってもらいたい。健康寿命も伸ばしていただきたい。

◆人口減少は何十年も前からあったはず。人口が増えなかつたときの対策や方向も早めに検討した方がよいと思つう。

◆空き店舗や空き家が多いことは大変な問題であるが、売家、貸家できるのであれば、移住定住につながると思つう。早急な情報の収集が必要であり、管理する団体が必要だと思つう。

◆3世代で暮らせる状況を進めることが必要だと思つうので、それを市がバックアップする状況にしてほしい。3世代であれば、暮らしも楽になる。

人生に夢を持てるまちづくりが必要である。移住者の会を設立し、移住者からの良い意見をインターネットで発信するなど、市を支える人づくりが必要だと思つう。



人口減少対策と地方創生を考えるとまちづくり講演会

住民による新たな社会づくりへ

12月17日に開催した「まちづくり講演会」では、富良野沿線を含め135人が参加するなか、東京大学大学院教育学研究科の牧野篤教授による「つながりが作る新しい「社会」」少子高齢・人口減少社会における住民による「ミニコミュニティ経営と行政の役割」をテーマに講演をしていただきました。その講演会の内容を一部紹介します。

日本の社会の変遷とこれから

日本は、家族を基盤とした「共助」の「農業社会」から、行政の役割が大きいた「公助」の「工業社会」へと変化し、現在は、「共助」や「公助」が後退した「自助」が求められる市場主義の「金融社会」となっている。これからは、行政に社会を作ってもらいではなく、住民が「ミニコミュニティ」を作っていく「住民が社会を創造する」必要がある。

また、これからの社会の大きなテーマは、「ソーシャル（社会的であること）」であり、人間関係の構築や人と人とのつながりを持つことが重要である。

社会関係資本を豊かにする

地域の社会関係資本（人と人とのつながり）が豊かな「ミニコミュニティ」を形成することになる。地域の人と人とのつながりが高いと、「子どもの学力が高い」「自治体財政負担が低い」「健康寿命が長い」など、暮らしやすい社会を作ることができる。

これまでは、住民が行政にさまざまな要求をする関係だったが、今後は、住民が「ミニコミュニティ」を形成して新しい社会を作り出し、行政がそれをバックアップする関係を構築できないか検討すべきである。



告知

まちづくり講演会（第二弾）

田園回帰の時代
 ～富良野に人と仕事を取り戻す～

「過疎」発祥の地と呼ばれる島根県では、県の大半を占める中山間地域の3割以上のエリアで、この5年の間に4歳以下の子どもが増えている実態があります。今回は、島根県での取り組みを実践されている藤山さんをお招きした講演会を開催します。

と き 2月17日（水）
 午後6時～8時

ところ 富良野文化会館大会議室

講 師 藤山 浩 さん（島根県中山間地域研究センター 研究統括監）

参 加 料 無料

申 込 み 事前に電話で申し込みください。

申込み／問合せ 企画振興課 ☎39-2304

軽自動車や原付バイクなどをお持ちのみなさん 平成28年度から軽自動車税が変わります



平成27年度税制改正において、軽自動車と小型の普通自動車の税負担水準格差の見直し、グリーン化を進める観点などから、軽自動車税の標準税率の見直しが行われ、平成28年度から軽自動車税が変更になります。

☎税務課 ☎39-2302

◆原付バイク・二輪車・小型特殊自動車など

購入や登録の時期にかかわらず、平成28年度分の軽自動車税から下記のとおり変更になります。

区分	排気量などの車両条件	税率(年税額)		
		現行	改正後 平成28年度から	
原動機付自転車	第1種	50cc以下のもの(ミニカーを除く)	1,000円	2,000円
	第2種乙	二輪のもので50cc超、90cc以下のもの	1,200円	2,000円
	第2種甲	二輪のもので90cc超、125cc以下のもの	1,600円	2,400円
	ミニカー	三輪以上のもので20cc超、50cc以下のものうち、輪距が0.5m超のもの	2,500円	3,700円
軽自動車	二輪	125cc超、250cc以下のもの	2,400円	3,600円
	雪上車	専ら雪上を走行しかつ、660cc以下であるもの	2,400円	3,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	トラクターや田植え機で最高速度が時速35km未満のもの	1,600円	2,000円
	その他	フォークリフトやショベルローダーなどで最高速度が時速15km以下のもの	4,700円	5,900円
二輪の小型自動車		250cc超のもの	4,000円	6,000円

◆三輪・四輪の軽自動車

初度検査年月や環境性能により税率が異なります。※初度検査年月は自動車検査証の新車新規登録のことで

区分	①現行税率	②重課税率	③新税率	グリーン化特例(軽課税率)				
				25%軽減	50%軽減	75%軽減		
軽自動車 ※総排気量 660cc以下のもの	三輪で総排気量が660cc以下のもの	3,100円	4,600円	3,900円	3,000円	2,000円	1,000円	
	乗用	営業用	5,500円	8,200円	6,900円	5,200円	3,500円	1,800円
		自家用	7,200円	12,900円	10,800円	8,100円	5,400円	2,700円
	貨物	営業用	3,000円	4,500円	3,800円	2,900円	1,900円	1,000円
自家用		4,000円	6,000円	5,000円	3,800円	2,500円	1,300円	

- ①現行税率 初度検査年月が平成27年3月以前の車には**現行税率を適用**し、**税率は変わりません**。
- ②重課税率 平成28年4月1日以降の賦課期日(毎年4月1日)に、**初度検査年月から13年を経過した車**は、平成28年度から重課税率が適用されます。なお、平成28年度に重課税率が適用されるのは「初度検査年月が平成14年12月以前」の車両です。
- ③新税率 初度検査年月が平成27年4月以降の車には**新税率を適用**します。

《グリーン化特例(軽課税率)》

初度検査年月が平成27年4月1日から平成28年3月31日までの三輪及び四輪の軽自動車で、次の基準を満たす車は、グリーン化特例(軽課税率)を適用します。

区分	25%軽減	50%軽減	75%軽減
乗用	H32年度燃費基準達成車	H32年度燃費基準+20%達成車	電気自動車など
貨物	H27年度燃費基準+15%達成車	H27年度燃費基準+35%達成車	電気自動車など



不安や心配ごと
あなたに合った
解決策を見たいです

生活困窮者自立相談支援事業

相談から自立まで継続して支援します

●不安や心配ごとを相談してください

「経済的に苦しい」「生活に困っている」、そんな不安や心配を抱えている方、ひとりで悩まずに自立相談支援センター(富良野市社会福祉協議会)に相談してください。相談者の声を聞きながら、相談者と相談支援員が一緒になって自立のために取り組んでいきます。

【主な支援の内容】

- 1 自立相談支援事業**～支援プランづくり
生活に困りごとや不安を抱えている場合は、ご相談ください。相談を受けてから、どのような支援が必要なのかを支援員と相談者が一緒に考え、具体的な支援プランを作成していきます。
- 2 住居確保給付金の支給**～家賃相当額の支給
離職などにより住居を失った方、または失う恐れがある方には、就職に向けた活動をするなどを条件として、一定期間、家賃相当額を支給します。住居を確保しながら就職に向けた支援を行います。

相談窓口

富良野市社会福祉協議会 自立相談支援センター
住吉町1番28号 地域福祉センターいちい内
☎39-2215 ✉soudan@furanone.jp

●事業の実施状況

平成26年10月から富良野市社会福祉協議会に委託し、生活困窮者自立促進モデル事業を6カ月実施しました。その後、平成27年4月に生活困窮者自立支援法が施行され、新たに「生活困窮者自立相談支援事業」を社会福祉協議会に委託し、事業を実施しています。モデル事業を含め事業の実施から約1年が経過し、その状況についてお知らせします。

相談人数	実人数46人(男性27人・女性19人) 【内訳】 20～40歳代 21人(45.6%) 50～64歳 11人(23.9%) 65歳以上 13人(28.3%) 不明 1人(2.2%)
相談回数	延べ回数220回
相談内容	①収入・生活費 ②債務・滞納 ③就労 ④病気・健康 ⑤住まい ⑥家庭・子育て ⑦その他



☎福祉支援課 ☎39-2211

水洗化で快適な暮らしを

豊かな自然を育み、快適な生活環境を保全し公共域の水質を守るため、下水道事業は行われています。

市の下水道事業は、2つの処理場で生活排水や汚水を、汚泥と国が定める環境基準水質まで浄化し、汚泥は緑肥農地還元、水は空知川へ放流し、水の循環を図っています。

下水道管への接続は、富良野処理区と山部処理区があり、それぞれの区域で水洗化が進んでいます。水洗化は、不快な臭気や害虫の発生、環境の悪化を防止し、清潔で快適な生活を送ることができるようになるとともに、自然環境の保全にもつながります。



下水道管に接続できる家庭は、**1日も早く下水道管への接続をお願いします**

下水道普及率・水洗化率(平成26年度末)

区域名	普及率	水洗化率	延長
富良野処理区域	71.54%	96.13%	約95km
山部処理区域	5.49%	81.92%	約12km
合計	77.03%	95.11%	約107km

- ◆普及率:全人口のうち、下水道管に接続できるようになった人口の割合
- ◆水洗化率:処理区域内の人口のうち、汚水を下水道管に接続している人口の割合
- ※いずれも合併浄化槽を除く

【水洗化への助成制度】

下水道の供用開始になってから3年以内に既存の便所や排水設備を水洗化に改造する場合、経費の一部を助成(貸付)する制度があります。くわしくは、問い合わせください。

☎上下水道課 ☎39-2317

情報通信に関するアンケート調査結果

企画振興課 39-2304

市民の声

市に対する意見を届けたい
提出先
企画振興課 広報広聴係
39-2304
23-2121

▼ワイン工場の民営化について

ワイン工場は経営が安定し、民営化という選択も考えられると思うが、

昭和47年4月富良野市ぶどう果樹研究所として設立され、現在まで市で直営運営を行っているが、当初は市の一般会計で事業を進めてきたが、観光ブームなども寄与され順調に事業展開を行うことができた。一般会計に頼らない事業運営を行うことができた見込みがあったことから昭和60年4月には特別会計に切り替え平成9年4月には公営企業法に移行し、経営の透明性を示し、全国にも注目される。稀な優良運営としてきた。ワイン事業を市直営でこれまで実施してきたにも市民への貢献は、①ぶどうの安定買入れによる農家所得の向上②富良野を代表する特産品③富良野の観光拠点施設④ワインぶどう祭り⑤富良野の補助⑥隔年での一般会計への繰り入れ⑦一般会計への無利子貸付による財政負担軽減⑧約30人の地元雇用⑨春と秋の限定ワインの販売などがあげられる。

また、これまでの努力により品質の向上が認められ、毎年産産賞、コンクールに入賞するなど、北海道を代表するワインブランドとして知られ、市民をはじめ多くの人たちに愛飲されています。このような状況から本市ワイン事業は今後も現状の直営運営を続けていく考えであります。

ぶどう生産者との連携協力を努め、「良いワインは良いワイン」の言葉とおり、安全安心で高品質、さらには美味らしいワインへ向けての努力により品質の向上が認められ、毎年産産賞、コンクールに入賞するなど、北海道を代表するワインブランドとして知られ、市民をはじめ多くの人たちに愛飲されています。このような状況から本市ワイン事業は今後も現状の直営運営を続けていく考えであります。

▼高校卒業までの医療費の無料化について

若者に移住してもらうためには、高校卒業まで医療費を無料にするなど、移住しやす環境づくりが必要では。

本市では、北海道医療給付事業補助基準により、就学前の幼児については入院及び通院を、小学生については入院を対象に助成しています。

3歳未満及び市町村民税非課税世帯については、初診時一部負担金(初診料500円)を市が負担し、2歳未満は無料化しており、3歳以上の市民税課税世帯については、医療費の1割を負担いただいております。

独自の施策として助成の拡大を行っている市町村もありますが、少子高齢化が進んでいる中で多様なニーズもあるため、他の子育て施策とも総合的に検討していかねばなりません。現在、計画策定に取り組んでいる「まち・ひと・しごと創生法」の「地方版総合戦略」の中で乳幼児医療費助成を拡大していくことについて検討しております。保健医療課 399-2300

▼市民2万3千人の行政改革について

人口2万3千人の規模は市ではなく町レベルであるも、コンパクトな運営ができると思う。

駅舎の改修については、駅構内の上り下りの階段使用については、高齢の市民の方や観光客の方が不便に感じていることは理解していますが、階段にエスカレーターを設置することは、幅が取れず不可能なため、エレベーターをホームに設置するには技術的に困難な状況です。JR北海道においてもエレベーターの設置については、他の駅で自由通路などを活用した実証実験を検討する中、実現には5年くらいかかる予定に聞いております。市としても富良野駅の改札などの問題が実証実験によりクリアされれば、ポットブリッジの利用を含め、JR北海道と協議してまいります。企画振興課 399-2304

次総合計画の策定を進め、魅力あるまちづくりを進めております。コンパクトな行政運営については、これまで行政改革や定員適正化を進めているところであり、行政需要を的確に把握しながら最少の経費で最大の効果を上げられるような体制の見直しを随時行っております。市から町になるのに特別な条件はなく、市議会の議決を経て郡道府県知事に申請できればできます。実際に実行しては過去にありません。町村になることで生活保護などの業務負担が道の移管されるなどのメリットもありますが、地方交付税が削減されるなどのデメリットもあります。また、市民のモチベーションの低下という懸念もああります。今後もこれまでの先人が築き上げてきた富良野市を引き継ぎ、魅力ある富良野を担い、暮らしやすいまちづくりを進めてまいります。総務課 399-2300

▼文化面でのまちの個性について

文化面でもまちの個性、市民やまちの雰囲気は大切だと思うが文化行政はどのように進めているのか。特に市と教育委員会が別に設置されているのは意味がなくなっているのでは。市長の意見が強いのではないかなと思う。

文化行政については、富良野市文化団体協議会をはじめ関係団体、市民のみなさんと一緒に、伝統文化をはじめ多様な文化の振興を進めております。また、個性ある文化や独自性といったことも、非常に大切であるという認識を持っております。少子高齢化社会の進展に伴い、さらさらな文化を受け継ぎ、継承する市民の方も減少傾向にあり、大きな課題となっております。大切な文化を後世に引き継ぐため、また、富良野市の発展のため、市民のみなさまの協力や力添えを、今後もお願いいたします。社会教育課 399-2300

公共施設を拠点に 光回線の整備を検討

光回線の整備は望まれるが 利用意向は3割以下の結果

市では、光回線が整備されていない地域における情報通信基盤の整備を実施するにあたり、光回線が整備されていない地域の全世帯を対象としたアンケート調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。

今回の調査結果を踏まえ、今後は、地域の公共施設において光回線を整備し、そこから地域のみならずが利用できるような環境整備を検討していきます。



昨年の7月に、市では、光回線が整備されていない地域での二ノズなどを把握するためにアンケート調査を実施しました。その結果、光回線が整備されていない地域において、「光回線の整備が必要」と回答する割合が56.96%と高い結果になりました(表1)。しかし、光回線が整備

された場合に、新規加入するかどうか尋ねたところ、「加入したい」と回答した割合は28.99%(表2)で3割以下の結果となりました。

今回のアンケート結果で明らかになったように光回線を整備しても、利用者数が少ないようであれば、光回線を整備していくことは難しい

表2 光ファイバーによる光インターネットサービスの利用意向

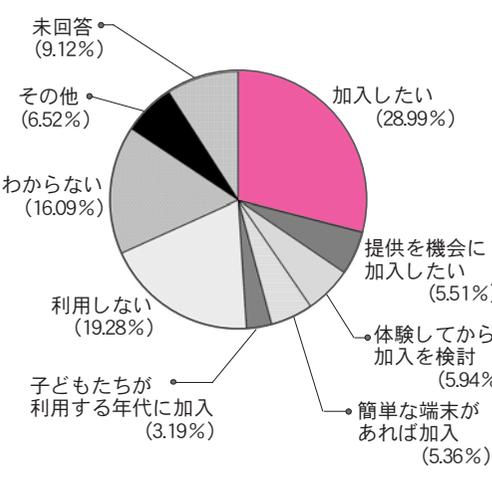
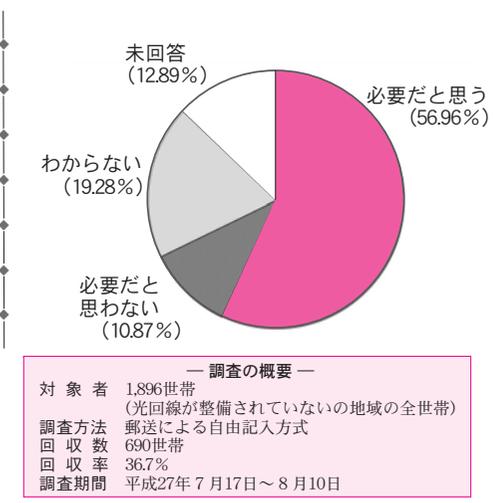


表1 光ファイバーを利用した環境整備の必要性



総務大臣表彰

統計功労（指導員表彰）

滝口 邦雄さん（80歳）



平成10年から住宅・土地統計調査4回、毎月勤労統計調査特別調査2回、国勢調査4回などに従事されました。また、平成12年からは統計調査指導員として、調査員への調査票配布や調査票検査などの業務に従事され、統計調査の円滑な実施と正確性確保に尽力されました。これらの功績が認められ受賞されました。

ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール優秀賞

澤田 吾一さん（85歳）



農業を営むかたわら、市内に28.47ha、南富良野町に25.12haの森林を有し、つる切りや除伐、枝打ちを施業するなど、山づくりに尽力されました。特に、八幡丘のカラマツ（ゲイマツ雑種F1）人工林2.78haは、環境意識を持った地域の森林づくりの模範事例になるなど、その功績が認められ受賞されました。

農林水産大臣表彰

統計功労

安齋 昭勝さん（75歳）



昭和40年から統計調査員として、農林業センサス5回、世界農林業センサス5回、農業基本調査17回、農業基本調査概況調査9回など、合計50回の統計調査に尽力された功績が認められ受賞されました。

農林水産大臣表彰

統計功労

鈴木 七郎さん（84歳）



昭和45年から統計調査員として、農林業センサス5回、世界農林業センサス5回、農業基本調査15回、農業基本調査概況調査9回など、合計41回の統計調査に尽力された功績が認められ受賞されました。

Style



根本 智美さん（33歳）

帯広市出身。学生時代にファッションデザインの基礎を学び、平成22年に富良野に移住。平成26年には自ら洋服のブランド「Siunde himlen（ヒューデヒムレン）」を立ち上げ、市内北斗町に雑貨店とアトリエを併設する店舗「ジェネラル ストア ルーク！」を開店。



◀優しい日差しと淡い色調の店内は癒しの空間として心を和ませてくれます

洋服が心をつなぐ ビジネスプラン

上川・留萌・宗谷管内の9市町で構成する道北ビジネスプランコンテスト2015で、栄えある最優秀賞を受賞した根本智美さん。富良野を拠点に魅力あふれるビジネスプランを展開しようとする根本さんに、受賞した感想や今後の目標などを聞きました。

初挑戦にして最優秀賞を受賞

思い描いていたビジネスプランをきちんと計画しようと思ひ、コンテストには、私を含め12人が応募し、書類審査を通過したのは5人でした。最終審査は、審査員や来場者など100人を超える人の前でプレゼンすることになっていたのです。事前に練習して本番に臨みました。その甲斐あって、当日は満足のいくプレゼンができましたが、まさか最優秀賞を受賞できるとは思っていませんでした。とても驚いています。

提案したプランの概要

簡単に言うと、「オリジナルブランドの洋服」と富良野の暮らしを感じられるような「カフェ」、ファッションショーや個展などができる「アートギャラリー」の3つの要素を組み合わせることができる店舗の創業プランです。私の作った洋服を見に来てくれたお客様には、洋服だけを楽しんでもらうのではなく、富良野ならではの美味しい食材を堪能してもらい、さらに手芸品などにも触れてもらい

ながら、ゆっくりとくつろげる空間を提供したいと考えています。

富良野を拠点にする理由

富良野には、一から洋服を作っているお店はありませんでした。でも一方では、そんなお店を望んでいる人たちが多かったのです。この場所ですらに頑張った人たちは素晴らしいです。また、「富良野」は知名度があり、まちで出会った人たちは素敵な方ばかり。私自身の心も豊かにしてくれて、富良野は創作活動には最適な環境のまちだと思いました。

今後の目標

これまで商工会議所をはじめ、多くの人たちに支えられながら、お店をオープンすることができました。今は感謝の気持ちでいっぱいです。今後は、はやる気持ちを抑えつつ、まずは手の温もりを感じてもらえるような洋服をお客様に届けられるように頑張っていきたいと思ひます。また、少しずつ今回のプランの実現に向けて取り組みながら、お世話になった人たちに恩返しできればと思ひます。



平成27年度 富良野市医療講演会
子どもを守るため
母親の私たちにできること...

昨年12月5日、地域医療をテーマにした「富良野市医療講演会」を保健センターで開催しました。昨年の3月に続き2回目の開催。

今回の講演会では、講演の前段に、協会病院副院長で小児科医の角谷先生から、この地域の小児医療を取り巻く現状と、それを支える協会病院の近況を伝えていただきました。近隣市では小児科を廃止した病院もあり、協会病院も経営状態はとも厳しく、行政や地域の理解と支援が不可欠のことでした。

その後、友好都市の西脇市からお越しいただいた「西脇小児医療を守る会」の富永代表から、会を立ち上げた経緯や活動内容、課題などについて講演をいただきました。

「守る会」は、8年前に市立西脇病院小児科の入院診療が休止となったのを契機に、「西脇病院の小児科を何とかしたい」とにかく自分たちに今で



▲西脇小児医療を守る会の富永なおみ代表

きることをやろう」という思いで、子育て中のママが集まって始めた活動。発足後1年半で小児科医が1人増えて入院診療も再開し、大きな目標を達成しましたが、その後、小児科だけに留まらない活動を継続しています。2年前には、「守る会」の活動に刺激を受けて「地域医療を守る市民の会」という組織も立ち上がり、活動の輪が広がっています。

近年、地方では、深刻な医師不足による医療の崩壊が進

んでいます。富良野地域も決して他人事ではありません。現在、この地域で活躍されている医師のみなさんは、医師の都会志向が強まる中で、この地域の人のために、この地域で医療に携わりたい」と思っていたのでしょうか。そのような、地域に引き残されていない医師に、引き続き残って

いただき、新たに来ていただくために、私たちに何ができるか。西脇市の取り組みは、とても参考になります。市民のみなさんと地域医療の現状を共有し、市民総意で医療を守るために、市では、今回のような医療講演会を今後も開催していきます。このような機会にぜひ一緒に考え

「西脇小児医療を守る会」の活動



▲勉強会「スタディーママ」



▲ありがとうメッセージ



▲医療フォーラム

- ・平成19年7月、市立西脇病院の小児科医が1人になり入院診療が休止。子育てママたちが危機感を共有し、翌年1月に「守る会」を発足。活動を開始。
- ・「医師の増員と入院診療再開に向けての署名」65,241筆を市長と病院長に提出。（西脇市人口は約42,000人）
- ・会の勉強会及びそれを伝える勉強会（保育所・企業など）の開催
- ・小児救急のわかり方などがわかる冊子の作成
- ・平成21年4月、小児科医が2人になり入院診療を再開。
- ・医師に対する感謝の気持ちを形にした「ありがとうメッセージ」の伝達
- ・活動資金捻出のためのフリーマーケット
- ・医療フォーラムへの協力
- ・西脇病院のイベントへの参加
- ・県を越えた団体同士の交流

個人番号カードの受け取り（申請した方）

本年1月中旬から、申請した順に個人番号カードの交付を開始しています。なお、交付時期は申請してから2カ月程度かかります。



①交付をお知らせする交付通知書（はがき）が自宅に届きます。表面に交付場所情報が記載されています。（交付場所は、申請時の住所が山部地域の方は山部支所、東山地域の方は東山支所、その他は市役所市民年金係1番窓口）

②届いた交付通知書（はがき）と必要書類（通知カード、本人確認書類など）を持参し、交付場所（※はがきに記載）へ受け取りに来庁してください。

※15歳未満の方、または成年後見人の方はその法定代理人が同行してください。

※月曜日は窓口が混み合うため、交付に時間がかかる場合があります。

③交付窓口で必要書類を提示、本人確認の上、暗証番号（※暗証番号は窓口へ来る前にあらかじめ考えておいてください）を設定していただき、カードを受け取ります。

【本人受け取り時に必要なもの】

①交付通知書（はがき）②通知カード③本人確認書類④代理人の確認書類⑤住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）

【代理人が受け取る場合】

本人が病氣、または身体の障がいその他やむをえない理由に限り、この場合、代理人の本人確認書類、代理人の確認書類、本人の来庁が困難であることを証明する書類が必要です。

くわしくは問い合わせてください。

通知カードの受け取りと個人番号カードの交付

マイナンバーのお知らせ

【個人番号カード・通知カードの問い合わせ】

市民環境課市民年金係 ☎39-2301

マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178（無料）

まだ「通知カード」が届いていない方は

昨年11月から配達を開始していましたが、郵便局で転送サービスを利用している方や不在連絡票が入っていても受け取っていない方は、市役所市民年金係（1番窓口）で保管しています。



保管期間 平成28年3月末日まで
※保管期間経過後は廃棄となり、再発行は有料（500円）となります。

受取方法 本人（同じ世帯の方でも可）、または本人が受け取れない場合は代理人の方が受け取ってください。

持参書類 受け取りの際は本人確認書類（運転免許証などの顔写真付は1点、健康保険の被保険者証、年金証書などは2点）の提示が必要です。

※代理人の場合は上記のほか、①代理人の本人確認書類の提示、②代理人の代理権を証する書類（委任状他）の提出をお願いします。くわしくは問い合わせてください。

ちよっくら となりまち



今月のテーマ
冬の穴場
スポット

上富良野

吹上露天の湯

十勝岳温泉郷にある混浴無料露天風呂「吹上露天の湯」で疲れを癒しませんか。十勝岳の自然を堪能しながらの露天風呂は格別です。ぜひ家族でお越しください。なお、脱衣場はありませんので、女性は水着着用がタオルを巻いての入浴をおすすめします。

☎吹上温泉保養センター白銀荘 ☎45-4126

中富良野

真冬に咲くファーム富田のラベンダー

ファーム富田のグリーンハウスでは、夏以外にもラベンダーを楽しむことができます。冬の日、花入の舎でカフェを楽しみながら真冬に咲くラベンダーを鑑賞しませんか。

営業時間 午前9時30分～午後4時30分

入場料 無料

☎ファーム富田 ☎39-3939

南富良野

カーリングに挑戦しませんか？

カーリングはオリンピックで一躍脚光を浴び、「氷上のチェス」や「氷上のビリヤード」とも呼ばれ、知的で奥が深く老若男女問わず楽しめるスポーツです。重さ20kgのストーンを氷の上で自由自在に操ってみませんか。カーリング場でお待ちしています。

利用期間 3月下旬まで ※毎週火曜日休館

☎空知川スポーツリンクス ☎53-2449

占冠

アイスビレッジ（氷の街）

「寒さ」が生み出す幻想的な氷の街、アイスビレッジ。星野リゾートマムエリア内に冬だけ現れるこの街には、氷のレストランやバー、雑貨屋などのアイスドームがあり、滑り台やスケートリンクなど冬を楽しむスノーパークが広がっています。光と雪と氷が作り出す幻想的な空間を楽しみませんか。

☎星野リゾートマム ☎58-1111

おんぱくざかり

右から
丹羽 杏寿さん (1歳) 学田三区
伊藤 凜さん (1歳) 学田三区



仲よし♡ 雪遊び大好き♡

右から
南 千尋さん (1歳) 山部東町
呉成さん (5歳)



仲よし兄妹です(´▽`)

お子さんの写真を募集しています!

応募は、①住所②氏名③電話番号④お子さんの名前(ふりがな)と年齢⑤簡単なコメントを添えて、持参・郵送・メールのいずれかの方法で「広報ふらの」までお寄せください。(メールアドレス kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp)

子育て 親育ち



ハッピークリスマス!
私の子どものころは、クリスマスにサンタクロースがプレゼントを届けてくれることが一度もありませんでした。と言ってもプレゼントが無い訳ではなく、親と一緒におもちゃ屋さんに行き、お気に入りのおもちゃを買って帰っていました。今思えば友達はおもちゃ屋さんでクリスマスプレゼントをもらっていたのか、聞いておけば良かったと後悔……。

そんな私も結婚し娘を授かり、娘はサンタがいると信じています。昨年のクリスマスのこと。娘は字が書けるようになったので、サンタに欲しいおもちゃを伝えるための手紙を書いていました。そこで私は、手作りの赤と白の靴下を子どもに手渡し、そのうちサンタがソリに乗って手紙を取りに来る、OKになったら手紙をくれるから

子育てをとおして親も成長するものです。このコーナーでは、そんな子育て体験を紹介し、体験記を「広報ふらの」へお寄せください。(500字程度)

ねと話ししました。OKじゃない場合と聞いては、あまりにも高額なプレゼントのこと、もちろん娘には内緒です。それに納得した娘は、手紙を靴下に入れて、毎日、サンタが手紙を取りに来てくれるのを楽しみに待っていました。そして娘がサンタの手紙に気付くと「サンタさん、手紙がきたー!」と大喜び。クリスマスには、無事、欲しいおもちゃが枕元に届いているというスタイルが我が家のクリスマスです。

昨年は、10月25日から12月までクリスマスのお話をずっとしていたので、娘もそのころから、サンタに何をお願ひするか考え始め、手紙を靴下に入れていました。時々、欲しいおもちゃが変わるみたいで、手紙を書き直していました。その手紙には、「○○のドレスが欲しい」と書いてあり、加えて「もし良かったら△△のドレスとロロのドレスもお願いします。だめだったらいいです」と書いてありました。

こんな娘の無謀な要求に、我が家のサンタはどう対応したかは、みなさんのご想像にお任せします。

ペンネーム サンタ泣かせの愛娘



昭和53年1月2日、市内の酒類の小売店で、希望の「ふらのワイン」が一斉に販売された。

富良野盆地周辺には、傾斜地や石礫地など生産性の低い土地が多くあり、これを何とか再開発し農家収入を向上させることはできないものかと、富良野の気候とやせた土地に適応したワ



▲ワインの仕込み作業(昭和53年)
▼「ふらのワイン」赤と白

イン用ぶどうの栽培が始まった。

発売以来、芳醇でまろやかな「ふらのワイン」は、市民に愛飲され、生産販売量も年ごとに増加した。

昭和57年にはモンデセレクションの世界ワインコンテストで金賞を受賞し、「ふらのワイン」は世界にも認められた。

「ふらのワイン」発売

昭和53年(1978年)

その時、あなたは

写真で見る富良野市の五十年 ⑩

BOOKS

注目の本!



消しゴムコレクション まゆぶ〜

幅広くと奥深くで懐かしい、消しゴムの世界へようこそ! 消しゴム収集歴30年の膨大なコレクションから厳選した3000点以上の面白い消しゴムを、オールカラーで紹介しします。

一般書 NEW

五郎丸日記 / 小松 成美
夜行性動物写真集 / トリア・スコット
親子でがっちょりおかん飯 / 西原 理恵子、枝元 なほみ

児童書 NEW

ちいさなプリンセスソフィア まほうのペンダント / 角川アニメ絵本
I LOVE スヌーピー / 角川アニメ絵本
フィンドゥスの魚つり / スヴェン・ノードクヴィスト

展示・イベント

【2階多目的ホール】
おはなし会 2月13日(土) 午前10時30分
英語のおはなし会 2月20日(土) 午前10時30分
【1階読み聞かせコーナー】
どんぐりおはなし会 毎週水曜日 午後3時

図書館のホームページもご覧ください

富良野図書館 検索 はこちらをチェック!



◆開館時間
火~金 午前10時~午後6時
土・日 午前9時~午後5時
◆2月の休館日
毎週月曜日
11日(木)・26日(金)

図書館 ☎22-3005



▶ 勇壮な姿を披露

富良野消防出初式 1月7日(日)

富良野消防団に所属する5分団（富良野・東山・山部・麓郷・布部）による富良野消防出初式が行われ、団員たちが五条通りを勇壮に行進しました。消防署の仕事始めの恒例行事となる出初式には、多くの関係者などが集まり、沿道で見学していた子どもたちは、目の前をゆっくり走る消防自動車に手を振りながら、拍手や歓声を送っていました。



▶ 市の業務に役立てて

ふるのバス株式会社車両寄付 1月25日(月)

昭和58年に会社を設立し、市民や観光客の足として親しまれているふるのバス株式会社（大竹泰文代表取締役社長）が市役所を訪れ、軽自動車2台を寄付しました。大竹社長から「会社設立以来、多くの人にバスを利用してもらい、車両2台を寄付することができました。これからも安全運転を心がけ、お客さまを目的地まで送迎していきたいです」と話していました。



▶ 新たな門出を祝う

平成28年成人式 1月10日(日)

— 十歳の節目を祝う成人式が文化会館で開催され、新成人210人の門出を祝いました。文化会館前では、旧友と再会を果たした新成人の晴れやかな笑顔がはじけ、あでやかな晴れ着姿で友達や親族と記念写真を撮るなど、会場は和やかな雰囲気になりました。式典は富良野彌樂太鼓の勇壮な演奏で幕が開け、関係者から新成人にエー



ルが送られました。二十歳の誓いでは、3人の新成人がそれぞれの思いを述べ、専門学校に通う道垣内彩加さんは「救急救命士の資格を取得し、富良野に戻って地域のみなさんに恩返ししたい」と、郷土を愛する力強い決意が披露されました。また、「映像で振り返る20年」では、新成人の幼少時代など懐かしいスライドが映し出されるたびに、新成人から大きな歓声が上がっていました。式典のフィナーレは富良野獅子舞の威勢の良い演舞が飾り、決意を新たにした新成人は、社会人としての第一歩を踏み出しました。



▶ 上手く動いたかな

緑峰高校冬休み工作教室 1月16日(日)

緑峰高校で小中学生を対象とした工作教室が小中校一貫ふるのさとキャリア教育推進会議共催で行われ、参加した子どもたちが冬休み中の自由研究を楽しみました。午前中には小学生を対象に、電気で動くチョロチューメカの製作が行われ、18組の親子が参加。作業工程の説明をはじめ、電気システム科が取り組んできた太陽と風の力で作る発電の仕組みなどについても紹介され、参加



者は真剣に耳を傾けていました。各テーブルでは電気システム科工業クラブの生徒たちが講師となり、作業工程などを指導。小さなモーターの配線をしたり、コントローラーを製作するなど、生徒や保護者の力を借りながら、子どもたちは徐々に仕上げていきました。動き出したチョロチューメカを見た子どもたちからは「動きがねえみたい」「かわいい」などの声があがっていました。



▶ 絆が生んだ歓喜の完走

第38回西脇市午線マラソン大会参加報告 12月16日(日)

友好都市西脇市で開催された西脇市午線マラソン大会に、田中信さん（富良野地区農業共済組合勤務）、岡田有未さん（富良野学校給食センター勤務）が招待選手として参加し、友好を深めました。田中さんは「のどかな地域で走ることができて楽しかったです」、岡田さんは「久しぶりに雪のないコースを走り、自己ベストを更新できてうれしいです」と、感想を話していました。



▶ 東大演習林と交流協定

交流に関する協定調印式 1月13日(日)

教育分野での交流を目的に、新たに森林・自然教育に関する項目を盛り込んだ「交流に関する協定」を東京大学北海道演習林と締結しました。市の3分の1の面積を占める東大演習林は、北方林業や森林科学の教育研究施設として評価され、今後は、この貴重な地域資源を子どもたちの森林・自然教育のために活用していけるよう、相互に協力しながら教育環境づくりを進めていきます。

注意!消費トラブル

今月は「賃貸アパート」契約時の注意点

Q 娘がこの春、一人暮らしを始めます。不動産業者の仲介でアパートを借りようと思っています。契約などで注意する点を教えてください。

A 不動産業者は借主に対して、契約を結ぶ前に宅地建物取引主任者が自ら主任者証を提示し、書面を交付して必ず重要事項の説明をする義務があります。借主も自分にとっての重要な条件があれば積極的に質問し、契約内容をしっかり理解しておくことが最も重要です。

賃貸住宅で最も多いトラブルは「退去時の原状回復」です。入居の際にすでにあった損耗・損傷など、発生の時期があいまいなことが大きな原因になることから、入居時に賃貸人・賃借人の双方が立ち会い、部屋の状況を確認し(写真を撮るなど)チェックリストを作成しておくことが大切です。国土交通省のガイドラインでは、借主の過失により損耗・損傷が発生した場合、修繕費は借主負担とし、過失がない場合、ハウスクリーニング代や壁紙張替費用など、経年変化による自然的・通常の劣損は貸主の負担になると定められています。また、北海道特有の水道凍結や結露、暖房器具の故障など、修繕内容と負担割合を確認しておきましょう。

相談するなら

消費生活センター

若松町17番1号 ☎39-1166
月～金 午前10時～午後4時



クーリング・オフ葉書は富良野郵便局、若葉郵便局、山部・東山支所にも置いてあります。また、消費生活センターと山部・東山支所に「タオル等回収ボックス」が設置されています。不要になったタオル類・メリヤス・毛布の回収にご協力ください。

ダイヤル交換市もやっています!

譲ります

- 大正琴楽譜(初・中・上級他) ●家庭用電位治療器(敷パッド) ●パイプベッド ●エレクトーン ●猫トイレ用(砂・シート) ●ゴルフクラブセット(レディース) ●電子レンジ

譲ってください

- 足踏みミシン ●電子レンジ

マイポデ

市民環境課から
お知らせ
☎39-2308

再確認! 排出方法とマナー

排出マナーの徹底のお願い

各種資源ごみの排出について、市民のみさんに協力をお願いしていますが、出された資源ごみが回収されず残る場合が多くなってきています。資源回収ステーションにごみを出す時間は、市街地区は朝9時まで、農村地区は朝8時までにしてください。

「決められた日」「決められた時間」以外に出された資源ごみは、回収されないため、町内会で保管したり、排出日に分別したりと町内会のみさんに迷惑をかけるのでやめてください。

ライターや未使用の花火を混ぜないで!

固形燃料・プラスチックの袋の中に、使い捨てライターや、布にくるんだ未使用の花火の混入や、小型電気製品の混入もありました。いずれも大変危険ですので、花火は市役所または山部・東山支所に、小型電気製品は小型電気袋を購入のうえ、分別して出してください。

粗大ごみ・小型電気ごみについて

3月の粗大ごみ・小型電気ごみの排出申し込み受け付けは2月24日迄です。回収日は、3月3日(木)または3月4日(金)です。

「粗大ごみ処理券」販売所

- 市役所、山部・東山支所
- ローソン富良野 若松町店
- ローソン富良野 緑町店
- ローソン富良野 協会病院店
- セブンイレブン富良野 山部店
- セブンイレブン富良野 北の峰店



健康情報 マイポデ

今月のテーマは

ノロウイルス胃腸炎

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は冬季に流行します。平成26年・27年のシーズン後半から抗原性が大きく変化した新型ウイルスがみられるようになりました。この型には多くの方が不十分な免疫しか持っていないため注意が必要です。

感染経路はほとんどが経口感染で、糞便や吐物から人の手などを介して感染、人から人へ飛沫感染、食品取扱者が感染し汚染された食品からの感染、汚染されていた二枚貝を、生あるいは十分に加熱調理せずに食べて感染したケースもあります。

潜伏期間は24時間から48時間で、主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、腹痛で、発熱がみられる場合もあります。健康な方は軽症で回復しますが、子どもやお年寄りなどでは重症化することがあるので、油断はできません。

診断には臨床症状や周囲の感染状況が参考になります。また、糞便中のノロウイルス抗原を検出する検査キットがあり、3歳未満と65歳以上の方には保険が適用されます。今シーズン当初、この

キットは新型ウイルスに対応していませんでした。年末から導入された新しいキットは新型ウイルスを検出できるようになりました。

ノロウイルスに対するワクチンや抗ウイルス薬はなく対症療法が中心となります。特に、体力の弱い乳幼児や高齢者は、脱水症状を起こしたり、体力を消耗したりしないように、水分と栄養の補給が必要です。脱水症状がひどい場合には輸液や、重症化した場合には入院が必要な場合もあります。

糞便や吐物を処理するときは、マスクと手袋を着用し、家庭用の塩素系漂白剤を薄めた液に浸したペーパータオルを使用して拭き取ります。手洗いは、手指のウイルスを減らす最も有効な方法です。調理前、食前、トイレ後、汚物処理後(手袋をしていても)には必ず行いましょう。石けんを用いて流水で十分にすすぎ、ペーパータオルで拭くことをお勧めします。



年金だより

「ねんきんネット」情報(年金加入記録)は市窓口でも確認できます。

「ねんきんネット」は、年金加入者や受給者が、いつでも自分の年金加入記録をインターネットで確認できます。

【インターネットで閲覧できる主な内容】

- ①国民年金や厚生年金などの年金加入記録
 - ②年金に加入されていない期間や標準報酬額の大きな変動など
- くわしくは「ねんきんネット」をご覧ください。
<https://www.3idpass-net.nerkin.go.jp/neko/>

旭川年金事務所や市役所市民環境課の窓口でも、年金加入記録を確認できます。窓口で確認する場合は、本人確認書類と基礎年金番号がわかるもの(年金手帳、納付書など)または照会番号がわかるもの

(ねんきん定期便など)を持参してください。なお、旧法受給者及び共済加入中の方は、このサービスは利用できませんのでご了承ください。
※本人確認書類 顔写真付きのもの(運転免許証、旅券など)、それがない場合は、年金手帳や年金証書と健康保険証など2点持参。

保険料の支払いはお忘れなく

☎市民環境課市民年金係 ☎39-2301

国民年金・老齢基礎年金の裁定請求手続き

昭和26年2月生まれ(満65歳)の方は、満65歳の誕生日以降に手続きをしてください。すでに厚生年金を受給している方は、誕生月に送られてくるはがきを返送することで、基礎年金の手続きが完了します。

市役所②番窓口にお越しください。必要なものは印鑑・預金通帳・戸籍全部事項証明(戸籍謄本)・住民票謄本などです。

くらしの 情報

2月号

ごみQ&A

Q.無色透明な袋でも二重袋は収集されないのですか？

A. 収集されません。中身が確認できても回収後の破袋作業に手間がかかるため、二重袋にしないでください。

Q.生分解性表示のある生ごみの水切りネット、コーヒーなどのティーバックは何ごみ？

A. 固形燃料ごみ（黄色袋）になります。

寄付

ありがとうございます

- 野口 由美子さん (博物館へ) ジョンバほか3点
- 岩田 利彦さん (ふるさと納税)金50万円
- 太田 好行さん (ふるさと納税)金1万円
- 下野 修さん (ふるさと納税)金2万円
- 林 宏さん (ふるさと納税)金1万円
- 足立 敬太さん (ふるさと納税)金3万円
- 北海道日本ハムファイターズ からの後援会 (スポーツ振興基金積立金) 金5万円
- ほっとママ味噌クラブ 児童書3冊
- ふらのバス株式会社 軽自動車2台

くらし

富良野税務署より 確定申告のお知らせ

平成27年分の所得税などの確定申告の受け付けが始まります。

【所得税及び復興特別所得税】
◆2月16日(火)～3月15日(火)
【消費税及び地方消費税(個人事業者)】
◆3月31日(木)まで

確定申告書は国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することが出来ます。また、作成した確定申告書は郵送により提出が出来ます。
◆国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>

【確定申告会場を開設】

印鑑、前年の申告書の控え及び確定申告書作成に必要な書類を持参し、午後4時までにお越しください。
とき 2月16日(火)～3月15日(火)
※土日を除く
受付時間
午前9時～午後4時
ところ 富良野税務署2階
富良野税務署
〒222-2144

大人用おむつ代の控除

確定申告の際、大人用おむつ代の医療費控除を受けられる方(2年以降の方)については、医師が発行する証明書は市が発行する確認書で代用が出来ます。ただし

催し

ピアノネットふらの研修会

とき 2月14日(日)
午後1時
ところ 文化会館
テーマ 境界性パーソナリティ障害

富良野市防災講演会

最近の気象傾向と局地的大雨のメカニズム、自然災害から身を守る行動について講演会を開催します。
とき 2月24日(火)
午後6時
ところ 文化会館
テーマ 富良野市の顕著な気象現象と自然災害への備えについて
講師 今井達也さん(旭川地方気象台予報官)
参加料 無料

ふらの少年少女合唱団 リトルコンサート

※申し込みは不要です。
富良野市総務課 39-2300
とき 2月27日(木)
午後2時～3時
ところ 文化会館
入場料 無料
富良野市の少年少女合唱団(池下さん)
〒222-0650

パパ広場を開催

子どもと遊ぶ機会が少ないパパのために「パパ広場」を開催します。
とき 3月6日(日)
午前10時～11時15分
ところ サフアリーナ(又

スポーツセンター)横
対象 平成24年4月2日以降に生まれた子どもとパパ
内容 遊具遊び、ゲーム読み聞かせ、体操など
参加料 無料
定員 先着30組
持ち物 飲み物、オムツ、タオルなど(上靴は不要)
申込み 2月29日(木)まで
電話で申し込みください。
富良野子育て支援センター
39-22200

ファミサポセンター サポーター講習会

提供会員(サポーター)になっていただく方向けの講習会を開催します。子育てに興味のある方など、なだでも受講できます。
とき
1 2月19日(金)
午前9時～午後3時
2 2月28日(火)
午前10時～午後3時
3 2月24日(日)
午前10時～午後3時
4 2月25日(月)
午前10時～午後3時
ところ 保健センター
参加料 無料

申込み 当日までに電話で申し込みください。
その他 託児希望者は、3日前までに申し込みください。
講習内容は問い合わせください。短時間でも受講できます。
富良野消費者大会
◆講演会『知っておきたいマイナンバー』
とき 2月20日(土)
午後1時～3時
ところ 女性センター
講師 平子正秀さん(社会保険労務士)
参加料 無料
申込み 2月15日(木)まで
電話で申し込みください。
富良野消費者協会
39-11666

ふらのフリーマーケット

不用品のリユースを促進するため、フリーマーケットを開催します。
とき 2月28日(日)
午前10時～午後3時
ところ アトリウム(マルシェ2・タマリバ)

富良野市民講座 レッツ エンジョイ ランニング

楽しいランニングについて学びませんか
とき 3月20日(日)
午前10時～正午
ところ スポーツセンター
講師 香川麻美さん
参加料 無料
対象・定員 成人・先着16人
持ち物 動きやすい服装、ランニングシューズ(室内用)、タオル、着替え、飲み物など
申込み 2月29日(木)まで
電話で申し込みください。
富良野社会教育課
39-23318

募集

臨時職員採用登録
市で働く臨時職員の採用登録を希望する方は、次の

要領で申し込みください。
登録期間 4月1日～平成31年3月31日(3年間)
雇用期間 1ヵ月以上(最長12ヵ月)
登録資格 市内在住の方(市に住民登録している方)
募集職種 一般事務職、技能職(保健師、看護師、保育士など)、労務職(単列など)、ぶどう果樹労務事務職(販売事務など)の補助員
登録方法 総務課にある所定の用紙「富良野市臨時的任用職員採用予定者登録申込票」に必要事項を記入し、総務課に提出してください。
※申込票は市ホームページからダウンロードできます。採用方法 登録された方の中から、必要に応じて随時採用します。なお、登録期間内に採用とならない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
申込期限 2月29日(木)まで
富良野市総務課 39-2300



屋根からの落氷雪事故に注意

毎年、沿道建物などから落氷雪による死傷事故が多く発生していますので、冬期の通行を円滑にし、事故を無くすため、次のことに注意しましょう。

- ◆雪止めなど落雪防止対策を施し点検を必ず行う。
- ◆落雪事故は、気温がマイナス3℃からプラス3℃程度のときに発生しやすいので早めの除雪を。
- ◆落氷雪があったときは、直ちに事故がないか確認し、通行の支障にならないように排除する。
- ◆交通事故及び交通障害防止のため、屋根からの落氷雪を道路に出さない。
- ◆軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に注意を。
- ◆軒下や道路では、絶対に子どもを遊ばせない。
- ◆ビルの壁・窓枠・突き出した看板などに付いた氷雪は、早めに取り除く。

北海道開発局 富良野市
北海道 北海道警察



☎011-611-0328
☎011-618-4369
✉sp-kokak@mlt.go.jp

◆富良野市国民健康保険連
審議会委員の公募

◆富良野市国民健康保険連
審議会委員(1人)
職務 国民健康保険事業
の運営に関する重要事項の
協議など
応募資格 市内に居住する
満73歳未満の国保に加入し
ている方で、年3回程程度の

会議に参加可能な方
任期 4月1日から平成
30年3月31日(予定)
報酬 2750円(税込・
交通費20円/km(片道5km
以上))
募集期間 2月29日(月)まで
申込み 保健医療課にある
申込書(市ホームページか
らダウンロード可)に必要
事項を記入し、申し込みま
ください。
☎保健医療課
☎39-2310

◆放課後児童支援員
募集

◆応募資格 市民もしくは市
内に居住の方で次の各号の
いずれかに該当する方
①保育士の資格を有する方
②社会福祉士の資格を有す
る方
③幼稚園・小・中・高等学
校の教諭の資格を有する方
④大学において、社会福祉
学、心理学、教育学、社会
学、芸術学、体育学を専修

する学科、またはこれらに
相当する課程を修めて卒業
した方
⑤高等学校卒業後2年以上
上児童福祉事業あるいは、
放課後児童健全育成事業に
類似する事業に従事した方
募集人員 若干名
採用期間
4月1日(平成29年3月31
日まで(再度の任用制度あり))
勤務時間
【月】金曜日(午後1時~6時
【土曜日】学校休校日(日曜・
祝祭日は除く)午前8時30分
~午後6時の間で週28時間
勤務場所
市内児童館・児童センター・
勤務内容 児童の健康増進
や情操を豊かにし、健全な
遊びの指導及び学童児の保
育・指導など
賃金 月額10,000円
労働条件 有給休暇制度あり
厚生年金加入
応募方法 社会教育課にあ
る申込書により、2月19日
迄までに提出または郵送
(必書)してください。
選考方法 書類審査、面接
試験(2月23日(火)午前9時
文化会館)

富良野市家庭教育講演会

とき 2月23日(火) 午後6時~8時
ところ 文化会館
講演 講師 メディア社会を生きる子どもと地域の関わり方
武田 亘明さん
(札幌市立大学デザイン学部准教授)

参加料 無料
申込み 事前申し込みは不要です。
☎社会教育課 ☎39-2318

◆河川愛護モニター募集

◆応募資格
満20歳以上で、空知川に接
する機会が多く、河川愛護
に関心のある方
業務内容
河川の利用や環境、愛護活
動など月1回程度の報告
モニター区間(1人)
富良野市第4鉄道橋から布
部大橋まで(右岸)
任期 5月1日~10月31日
報酬額 月額4,000円
(予定)

◆応募方法 ファックス・E
メール・ハガキのいずれか
に、①希望する区間名②氏
名③生年月日④年齢⑤職業
⑥郵便番号⑦住所⑧電話番
号⑨応募の動機を明記し、
3月4日(金)必着で申し込み
ください。
※詳細は、札幌開発建設部
ホームページをご覧ください。
問合せ/申込み
〒060-8506
札幌市中央区北一条西19丁目
札幌開発建設部公物管理企画
課「河川愛護モニター募集係」

パブコメ みなさんのご意見をお寄せください

第5次富良野市総合計画後期基本計画について

意見募集期間 2月22日(月)まで

原案を作成した理由及び概要
平成23年度から平成32年度までを計画期間とする第5次富良野市総合計画は、「安心と希望、協働と活力の大地『ふらの』」を基本構想に掲げ、計画的にまちづくりを進め、平成23年度から平成27年度までの「前期基本計画」では、5つの基本目標を柱に取り組みを実施してきました。
意見を募集する「後期基本計画」は、前期基本計画の進捗状況や成果などを踏まえ、富良野市まち・ひと・しごと創生総合戦略との整合を図り、まちづくりの方向性と基本的な考え方をまとめます。
※くわしくは下記の公表場所で確認ください。

富良野市過疎地域自立促進市町村計画について

意見募集期間 2月8日(月)まで

原案を作成した理由及び概要
過疎地域自立促進特別措置法により、過疎市町村では都道府県の過疎地域自立促進方針にもとづき「過疎地域自立促進市町村計画」を定め、その計画にもとづいて行う事業については、国の特別措置を受けることができます。
意見を募集する「富良野市過疎地域自立促進市町村計画」は、富良野市の自立を促進するため、第5次富良野市総合計画などと整合性をとり、それぞれに掲げる事項ごとに「現状と問題点」「その対策」「計画」をまとめたいです。
※くわしくは下記の公表場所で確認ください。

原案(全文)の公表場所
◆行政情報コーナー(市役所1階市民ロビー)
◆担当課窓口(企画振興課)
◆山部・東山支所窓口
◆文化会館ロビー
◆図書館ロビー
◆市ホームページ

意見を提出できる方
①市内に住んでいる方
②市内で働いている方、学んでいる方
③市内に事業所がある法人やその他の団体

意見の提出方法
①封書・ファックス・メールなど書面(様式は自由)、録音テープでお寄せください
②担当課窓口へ直接提出(郵送可)
③意見を提出するときは、住所・氏名などを記入してください。公表はしませんが、記入がない場合には回答できない場合もあります。

意見提出先/問合せ
総務部企画振興課 ☎076-8555 富良野市弥生町1番1号
☎39-2304 ☎23-2121
✉kikaku-ka@city.furano.hokkaido.jp

実施予告

- ◆富良野市労働会館の使用中止と機能の移転について 意見募集期間 2月5日(金)~2月15日(月) 商工観光課 ☎39-2312
詳細は2月5日以降にホームページまたは公表場所でご覧ください。
- ◆第2期富良野市地域福祉計画について 意見募集期間 2月15日(月)~3月7日(月) 福祉支援課 ☎39-2211
詳細は2月15日発行の広報ふらののお知らせ版に掲載します。

そして母はキレイになった

とき 2月21日(日) 午後2時(開場1時30分)
ところ 富良野演劇工場

入場料 一般 前売 3,000円 当日 3,500円
演劇工房会員 2,500円
小中高生 1,500円

発券窓口 演劇工場・文化会館
しのはら洋装店

※無料送迎バス(前日までに予約)
富良野駅前(午後1時発)
→文化会館 →北の峰線経由
→演劇工場

※無料託児(3日前までに予約)
※親子室あり(要予約)
※未就学児の入場はご遠慮ください

【予約・問合せ】 富良野演劇工場 ☎39-0333

やまべゆきんこまつり

会場 生涯学習センター

- ◆夜祭 2月13日(土) 午後6時~8時
雪像ライトアップ 午後6時~8時
脱出ゲーム【無料】 午後7時~
花火打ち上げ 午後8時~
焼肉パーティ 会場内で焼肉パーティを開催!
参加希望の方は2月8日(月)までに電話予約を!
参加料 2,500円(飲み物付き)
その他 富良野駅からバスの送迎付き(要予約)
- ◆本祭り 2月14日(日) 午前10時~午後2時
お子様向けイベント【豪華景品付き・無料】
人間ボウリング、子ども脱出ゲーム、運命の〇×、
雪上PGゲーム、妖怪くんと踊ろう
体験コーナー【無料】
チューブスライダー、スノーモービル、雪の迷路、
トラクターソリ乗り、ビームライフル射撃体験、
リサイクル衣服の無料提供 犬ぞり体験

☎やまべゆきんこまつり実行委員会
(山部商工会内) ☎42-2409



愛しのペットが結ぶ「癒しのワ」。
次はあなたのところへ

=今月のリレーは=

稲木 早苗 さんから ▶ 中村 幸 さんへ



こてつ (3歳)

中村さん家のアイドル

大人しくて甘えん坊のこてつ。人に遊んでもらいたいという気持ちが先行して、いつの間にか吠えることを忘れてしまった黒柴犬に…。でも、口で何でもキャッチするバランス感覚は抜群ですよ。



=来月は=

中村 幸 さんから ▶ 対馬 麻美 さんへ

◆愛犬家も大迷惑！ペットのフンは持ち帰りましょう◆

凍てる夜やボイラーの音の唸りけり 松藤 道子
 平凡に夫と迎うる老の春 保田 貞子
 子と二人暮す明け暮れ年賀状 山田クニ子
 街明かり消すかの如く雪しんしん 長尾 佳子
 宝石も着物もいらぬ雪女 武内 昭子
 鍋焼の湯気に和める一人卓 坂口 節子

俳句 文彩 短歌

初雪でミニ雪ダルマ作り置く 山内 千代
 おかえりこめてピンクの帽子 相澤かをり
 年の瀬の街に聖歌の流れくる 清水 尋子
 老いも若きも心うきうき 古東 悦子
 未練なし残り少なしわが生命 吉田 久子
 見はてぬ旅へ夢がふくらむ 久子
 遠き灯に重なり見ゆるほどほどに 悦子
 生きゆくわれか乱視をもちて 久子
 良きことのあるを信じてみやしろの 悦子
 柏手うつ手に白き雪舞ふ 久子

▶この冬休み、幼稚園の園庭に保護者で雪坂づくりを行い、早速、子どもたちが元気良く滑っている光景を見て、子どもは風の子、大人は火の子と連想し、正月にちなんで、子どもと一緒に手作りの凧揚げに挑戦しました。見事に大空高く舞い上がった凧を見上げて、今年1年縁起の良い年になる予感がしています！ (む)



▶緑峰高校で行われた工作教室で、担任の先生と電気システム科で取り組んでいる「エネルギーの地産地消」について個別にちょっとだけお話。LEDの光でミツバチをコントロールして受粉管理をするなど、いろいろな研究内容を聞いているうちに興味がわいてきました。また、時間があるときにじっくりと勉強したいと思います。(ほ)

77.1MHz
ラジオふらの
今月のラジオ広報

まちの知っ得情報満載！

■行政情報番組「ラジオ広報ふらの」
毎週 月曜日～金曜日 午後6時～6時5分放送

市政を分かりやすく解説！

■まちづくり情報番組「元気ハツラツ！まちづくり」
2月27日(土) 午前10時～10時45分放送

災害時にも対応

災害時には、市とラジオふらのとの協定により災害情報が流されます。